

新日鉄住金エンジ 宮崎で受注の工場竣工

スタンパッケージRで工期短縮

新日鉄住金エンジン
アリング（社長・高橋
誠氏）は11日、建築・
鋼構造事業部（事業部
長・竹内貴司執行役員）
が宮崎県宮崎市で建設

を進めていた「三高テ
クノ工場」の建設工事
を竣工したと発表し
た。

共立電機製作所から
受注したもので、シス
テム建築「スタンパッ
ッケージR」を採用し、



完成した工場全景

低コストと7カ月の短
工期を実現した。

本施設は鉄骨造地上
3階建て。第1・第2
工場から構成され、同
社が両工場の建設を行
った。総延床面積は約
1万9千平方メートル、総鉄
骨重量は約1850ト
ンで、鉄骨ファブリケー
ターは博陽工業。

第2工場は今年3月
に竣工し、1階がプレ
ス工程と塗装工程を有
するキュービクルと分
電盤の生産ライン、2
階が研究開発センタ
ー、3階がLED照明
専用の大型暗室とトン
ネル専用の照度測定場
となっている。

